

# 宮崎ロータリークラブ週報

no. 37

発行 | 2024年4月9日

担当 | 堤 太郎

## ■ 前回の例会記録

第3423回 2024年 4月2日(火)

### 【「持ち味」を知る・学ぶ委員会】

大園 匡 委員長

\* 誕生日祝・結婚記念日祝(親睦委員会)

### 出席状況報告

会員数(名誉会員2名を除く)	104名
例会出席会員数	59名
同上出席率	59.60%

## ■ 今回の例会予定

第3424回 2024年 4月9日(火)

### 【職場訪問例会】

宮崎日機装株式会社

## ■ 次回の例会予定

第3425回 2024年 4月16日(火)

### 【新会員卓話】

(株)佐藤塗装店

代表取締役 堂地 隆一 会員

日本銀行 宮崎事務所

所長 川畑 正憲 会員

### ○ 配布物

・週報no 36 ・ロータリーの友 ガバナー月信

### ○ 報告

・4月のロータリーレポート  
・3月30日青島海岸にて海岸美化清掃がありました  
・職場訪問例会について

○ 例会終了後、定例理事会があります

## 結婚記念日祝



## 誕生日祝



## ■ 会長の時間



「持ち味を、知る、学ぶ」

岡本 俊則 会長

皆様こんにちは、今日は本年度最後の「持ち味を、知る、学ぶ」委員会の担当例会となります。私が宮崎ロータリークラブに入会し既に21年が過ぎていますが、入会当初感じていた緊張感や使命感みたいなものは時間の経過と共にいつの間にか薄れてしまい、近年は何となく惰性でロータリー活動をしていた様に感じています。

会長就任にあたり、いろんなことを考える中で私自身が以前ロータリーに感じていた“わくわく感”を取り戻したいと思う気持ちが強くなりました。我がクラブには素晴らしい人材が続々と入会されますが、そんな中で、若手会員が持つ新たな息吹と古参会員が持つ知識の融合が叶い、真の意味での会員相互の理解が深まれば必ずや皆に“居心地がいい、楽しい”クラブの実現が叶うと思います。その方法の一つとしてこの委員会を立ち上げました。皆が互いを知る、皆がクラブを知るための“よい機会”にして欲しいと考えています。これからの宮崎ロータリークラブが先人の思いを大切にしながら未来に向かう新たな時代を築いていければ良いなと思っています。過去二回の開催から、今日の例会はより改善されたものとなっていると思いますので、皆様には最後まで楽しみながら“学んで”そして“何かを感じて”頂きたいと思います。本日は最後までどうぞ宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。



# 第3回「持ち味」を知る・学ぶ会開催



## テーマの説明

- ①つ目 「魅力的な例会とはどのようなものですか？  
どんな例会がいいですか？」
- ②つ目 「職業奉仕をどのように捉えていますか？」

「持ち味」を知る・学ぶ委員会 大園 匡 委員長



～ 第3回「持ち味」を知る・学ぶ会の様子 ～

### 本年度(2023~2024)宮崎ロータリークラブの目標

- ①国際ロータリー第2730地区 地区大会をホストクラブとして開催
- ②池ノ上克ガバナーの活動支援
- ③青島太平洋マラソン3キロの部 復活開催
- ④会員数100名以上の堅持と女性会員の増強
- ⑤例会出席率90%以上の確保
- ⑥ロータリー財団寄付一人あたり100ドル以上
- ⑦米山奨学会寄付一人あたり10,000円以上

<会長> 岡本 俊則  
 <副会長> 藪田 潤子  
 <幹事> 藪田 有美  
 <会報委員会> 福松 修一郎

■例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)  
 ■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)

